一括申請及び学外者申請版

情報公開文書

1. **研究の名称**
   臨床検査の保険請求時査定基準の曖昧性に関する研究

2. **京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。**

3. **研究機関の名称・研究責任者の氏名**
   1) **他の研究機関と共同して研究を実施する場合は、共同研究機関の名称、研究責任者の所属・職位・氏名**
      京都大学医学部附属病院・教授・黒田知宏
      合同会社 H.U.グループ中央研究所・プロジェクトマネージャー・加藤聡史

   2) **研究機関以外において、既存試料・情報の提供を行う者が含まれる場合は、当該者の氏名、当該者の所属する機関の名称（多数にわたる場合は提供を行う者全体に関する属性等）**
      金沢大学附属病院 教授 長瀬啓介
      北海道大学病院 准教授 遠藤 晃
      宮崎大学医学部附属病院 特別教授 鈴木斎王

4. **研究の目的・意義**
   検体検査と傷病名に着目し、各病院情報システム（HIS）に蓄積されたレセプトデータを用いて審査支払機関（保険医療機関から提出されたレセプトの内容をチェックする「審査業務」および保険医療機関に医療費を入金する「支払業務」の業務を実施する第三者機関のこと。社会保険診療報酬支払基金、国民健康保険団体連合会）の査定ルールが一貫したものであるか検証することを目的としています。
   本検証を実施することで、機械学習の手法を使った査定ルールの抽出や自動化のための課題を明確にし、審査自動化に過去のレセプトデータを使った機械学習を適用する際の限界や運用方法を提案することが期待されます。

5. **研究実施期間**
   研究機関の長の実施許可日から 2027 年 5 月末日まで。

6. **対象となる試料・情報の取得期間**
   2016 年 3 月から 2025 年 3 月の間に京都大学医学部附属病院の HIS に登録されている患者を対象とします。

7. **試料・情報の利用目的・利用方法**
   各病院で行われている審査支払機関の査定ルールが一貫したものであるかを検証します。本研究では、対象となるデータからそれらの査定基準の曖昧性を理解することが利用の目的です。各病院の HIS から研究対象期間のデータを抽出し、機械学習をもちいることでそれらの解析を行います。

8. **利用または提供する試料・情報の項目**
   各病院から取得するレセプトデータおよび査定データ

9. **当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名**
   合同会社 H.U.グループ中央研究所・プロジェクトマネージャー・加藤聡史

10. **試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称**
    京都大学医学部附属病院・教授・黒田知宏

11. **研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法**
    ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせいただければ、解析対象から削除いたします。ただし、仮名化処理後に特定できないデータとなっている場合は対象外となります。

12. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法

必要に応じて本研究の研究計画書や研究方法に関する資料を提供いたします。

13. 研究資金・利益相反

1） 研究資金の種類および提供者

合同会社 H.U.グループ中央研究所

2） 提供者と研究者との関係

当提供者との共同研究であり、研究の企画、運営、解析、論文執筆をともに行います。

3） 利益相反

利益相反について、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

14. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法

1） 研究課題ごとの相談窓口

京都大学医学部附属病院

京都大学医学部附属病院　先制医療・生活習慣病研究センター　山本豪志朗

（Tel）075-366-7683

2） 京都大学の相談等窓口

京都大学医学部附属病院　臨床研究相談窓口

（Tel）075-751-4748　（E-mail）ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

15. 利用または提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降